小・中学生にもできる! ゲームプログ ラミング ~ **Ruby** を使ってゲームの作 り方を学ぼう~

高尾宏治 著

目次

第1章	はじめに	1
1.1	プログラムってどんなもの?	1
1.2	僕や私にもできるの?	1
1.3	お金はかかるの?	1
第2章	はじめに	2
2.1	プログラムってどんなもの?	2
2.2	僕や私にもできるの?	2
2.3	お金はかかるの?	2
第3章	Smalruby のインストール	3
3.1	Microsoft Windows 8.1 の場合	4
	3.1.1 Ruby のインストール	5
	3.1.2 DevKit のインストール	9
	3.1.3 Smalruby のインストール	12
3.2	Mac OS X Mountain Lion の場合	14
	3.2.1 STEP1: Xcode	14
	3.2.2 STEP2: Homebrew	16
	3.2.3 Ruby	17
	3.2.4 SDL	21
	3.2.5 Smalruby	23
3.3	Mac OS X Mavericks の場合	25
3.4	GNU/Linux (Ubuntu) の場合	25
第4章	サンプルプログラムで遊ぶ	26
4.1	ゲームの動かし方	26
4.2	サンプルプログラム 1	26
4.3	サンプルプログラム 2	26
4.4	サンプルプログラム 3	26
4.5	サンプルプログラム 4	26
4.6	サンプルプログラム 5	26

第1章

はじめに

- 1.1 プログラムってどんなもの?
- 1.2 僕や私にもできるの?
- 1.3 **お金はかかるの**?

第2章

はじめに

- 2.1 プログラムってどんなもの?
- 2.2 僕や私にもできるの?
- 2.3 **お金はかかるの**?

第3章

Smalruby のインストール

まずは Smalruby をコンピュータに入れて使えるようにしよう。このことを「Smalruby をインストールする」ともいうんだ。少し時間がかかったり、難しい言葉が画面にでてくるのでおうちの人と一緒にやってみよう。

きみが持っているコンピュータにはオペレーティングシステム (Operating System) *1 ってい うソフトウェアが入っていて、その種類によって Smalruby をインストールするやり方が違うんだ。 オペレーティングシステムは頭文字をとって OS(オーエス) と呼ばれることが多い。この本でもそう呼ぶことにするよ。

ここでは次の4つの種類のOSについて説明するよ。

- Microsoft Windows 8.1
- Mac OS X Mountain Lion
- Mac OS X Mavericks
- GNU/Linux (Ubuntu)

それじゃあ、それぞれの OS で Smalruby をインストールするやり方を説明するので、きみの使っているものを選んで一緒に Smalruby をインストールしよう!

コラム: どのオペレーティングシステムを使っているの?

きみが使っているのはどのオペレーティングシステムかな? 次の画面をヒントに調べてみよう。もし分からなかったらおうちの人に聞いてみよう。

^{*1} http://ja.wikipedia.org/wiki/オペレーティングシステム



図 3.1 Microsoft Windows 8.1 の画面

--[[path = (not exist)]]--

Mac OS X Mountain Lion のスクリーンショット

Mac OS X Mountain Lionの画面

--[[path = (not exist)]]--

Mac OS X Mavericks のスクリーンショット

Mac OS X Mavericks の画面

--[[path = (not exist)]]--

GNU/Linux (Ubuntu) のスクリーンショット

GNU/Linux (Ubuntu) の画面

3.1 Microsoft Windows 8.1 の場合

Microsoft Windows 8.1 を使っている場合は Smalruby といっしょに次のソフトウェアもインストールする必要があるんだ。

- Ruby*2
- DevKit*3

 $^{^{*2}\ \}mathrm{http://ja.wikipedia.org/wiki/Ruby}$

^{*3} Ruby に関連したソフトウェアをインストールするときに使うソフトウェアです。英語ではあるけど http://rubyinstaller.org/add-ons/devkit/ に説明があるよ。

• Smalruby

それでは上から順番にインストールしてみよう。

3.1.1 Ruby のインストール

まずはインターネットから Ruby というソフトウェアを取ってきてインストールしよう。インターネットからソフトウェアなどのデータを取ってくることを**ダウンロード**というんだ。これはよく使う言葉だから覚えておこう。

[ステップ 1] インターネットで「http://rubyinstaller.org」にアクセスします。

これまでインターネットをしたことがないという人はおうちの人にやり方を教えてもらおう。たくさんの英語が表示されているけど落ち着いて一緒にやっていこう。

表示された画面の「Download」ボタンを押します。



図 3.2 「Download」ボタンを押す

[ステップ 2] 表示された画面の左側に「Ruby 2.0.0-p247」と表示されているのが見つけられるかな。見つかったらそれを押してね。

そのすぐ下に「Ruby 2.0.0-p247 (x64)」というのもあるけど、これじゃないから間違えないでね。 画面の下側に「dl.bintray.com から rubyinstaller-2.0.0-p247.exe(16.0MB) を実行または保存しますか?」と表示されているよね。その横の「保存(S)」ボタンを押してね。



図 3.3 Ruby 2.0.0-p247 を押して保存(S) ボタンを押す

[ステップ 3] 少し待っていると「rubyinstaller-2.0.0-p247.exe のダウンロードが完了しました。」 と表示されるはず。これで Ruby をダウンロードできたよ。それじゃあその横の「実行 (R)」ボタンを押して Ruby のインストールをはじめよう。



図 3.4 実行 (R) ボタンを押す

[ステップ 4] ここからは画面の表示に従って Ruby をインストールするよ。

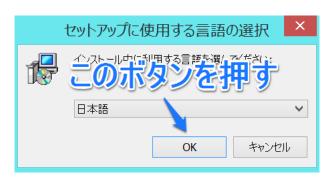


図 3.5 「OK」ボタンを押す

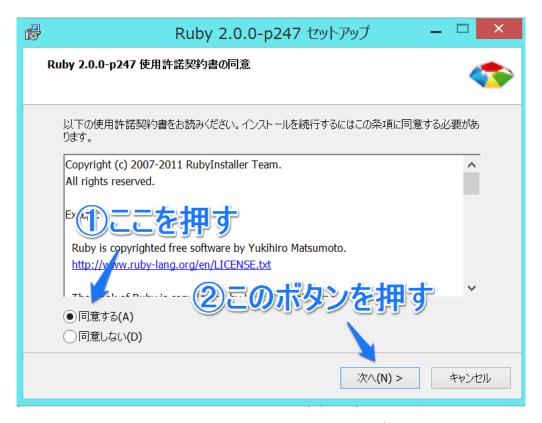


図 3.6 「同意する (A)」を押してから「次へ (N)>」ボタンを押す

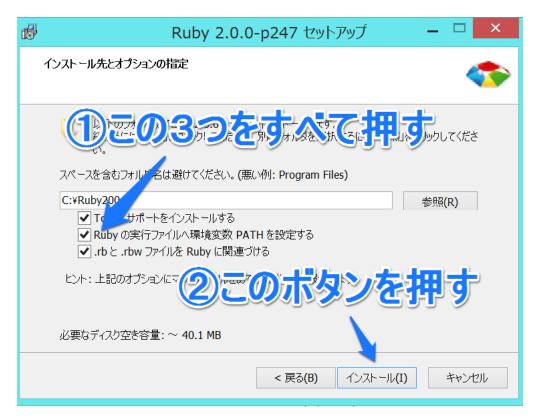


図 3.7 「Tcl/Tk サポートをインストールする」「Ruby の実行ファイルへ環境変数 PATH を設定する」「.rb と.rbw ファイルを Ruby に関連づける」を押してから「インストール (I)」ボタンを押す



図 3.8 「完了 (F)」ボタンを押す

これで Ruby のインストールは完了だよ。

3.1.2 DevKit のインストール

続けて DevKit もダウンロード・インストールしよう。

[ステップ 1] さっき Ruby をダウンロードした画面を少し下にずらすと「DEVELOPMENT KIT」と表示されているのがわかるかな。そこからもう少し下のほうに「DevKit-mingw64-32-4.7.2-20130224-1151-sfx.exe」という赤い文字が見つけられるかな。目印としてその文字の上に「For use with Ruby 2.0 (32bits version only):」と書かれているよ。見つけられたらそれを押してね。

さっきと同じように画面の下に「保存」ボタンが表示されるから、そのボタンを押してね。



図 3.9 DevKit-mingw64-32-4.7.2-20130224-1151-sfx.exe を押して、保存(S) ボタンを押す

[ステップ 2] しばらくすると、これもさっきと同じように「実行 (R)」ボタンが表示されるから、そのボタンを押して DevKit をインストールしよう。



図 3.10 実行 (R) ボタンを押す

[ステップ 3] 次の画面のようにキーボードを操作して「 $C: \$ と入力して「extract」ボタンを押します。 しばらくして画面が消えたら OK だよ。



図 3.11 「C:\devkit」と入力して「extract」ボタンを押す

でも DevKit のインストールはこれだけでは終わりじゃなくて、もう少しやることがあるんだ。 [ステップ 3] スタート画面から「コマンド プロンプト」というアプリを探して起動します。「コマンド プロンプト」は「Windows システムツール」の近くにあるよ。



図 3.12 コマンド プロンプト

[ステップ 4] コマンド プロンプトが起動したら、キーボードを操作して次の文字を順番に入力するんだけど注意することがいくつかあるんだ。

cd \(\forall \) devkit
ruby dk.rb init
ruby dk.rb install

最初の注意点は、「cd」と「¥devkit」のように少し間が空いているところはスペースキーを押して必ず間を空けること。

もうひとつの注意点は、「cd ¥devkit」のように 1 行入力したら Enter キーを押すこと。実は入力してもらった文字はコンピュータを操作するための命令なんだ。この命令のことを**コマンド**ともいうんだよ。それで、Enter キーを押すことでコンピュータが入力したコマンドを実行してくれるんだ。だから Enter キーを必ず押してね。

それじゃあ、順番に入力していこう。



図 3.13 DevKit のインストール

これで DevKit もインストールできた。コマンド プロンプトは立ち上げたままで次の Smalruby のインストールに進んでね。

3.1.3 Smalruby のインストール

続けて Smalruby をインストールするよ。 [ステップ 1] コマンド プロンプトで次のコマンドを実行します。

gem install smalruby



図 3.14 Smalruby のインストール

[ステップ 2] しばらくすると、「C:\devkit>」と表示されます。またその上には「8 gems installed」と表示されているはず。

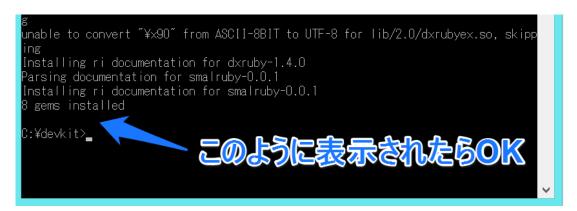


図 3.15 Smalruby のインストール完了!

これで Smalruby をインストールできた。Ruby や DevKit のインストールに比べると簡単だったね。

これでプログラムを作る準備ができたよ。それじゃあ、次の章に進もう!!

3.2 Mac OS X Mountain Lion の場合

Mac OS X Mountain Lion を使っている場合は Smalruby といっしょに次のソフトウェアもインストールする必要があるんだ。

- Xcode
- Homebrew
- Ruby
- \bullet SDL
- Smalruby

それでは順番にインストールしてみよう。

3.2.1 STEP1: Xcode

はじめにインストールするのは Xcode だ。Xcode はきみが使っているコンピュータを使ってプログラムを作るためには必ず必要になるソフトウェアなんだ。まずはこれをインストールしよう。

Xcode をインストールするには Apple ID というものが必要になるんだ。きみが使っているコンピュータは Apple という会社が作っているんだけど、Apple の商品を買ったりするときに使うパスポートのようなもので、さまざまな場面で使うことになるんだ。もし、Apple ID が分からなければ、おうちの人に聞いてみよう。

Apple ID の用意ができたら App Store を起動しよう。画面の左上の「りんごマーク」をクリックすると図 2.19 のようなものが表示されます。これを**メニュー**といいます。



図 3.16 「App Store...」メニュー

メニューから「App Store...」をクリックします。すると図 2.20 のような画面が表示されます。これが App Store です。



図 3.17 App Store

App Store の画面の右上に虫眼鏡のマークがある。その横の部分をクリックしてキーボードで「Xcode」と入力します。すると、画面に Xcode のアイコンと「インストール」というボタンが表示される。「インストール」ボタンを押すと、さきほど用意した Apple ID とパスワードを入力するための画面が表示される。それぞれを入力して「サインイン」ボタンを押すとインストールが開始されます。

このときインターネットから大きなファイル (約 $1.5\mathrm{GB}$)のファイルをダウンロードするため時間がかかります。ときどき画面を見ながら気長に待ちましょう。

インストールできたら、Xcode を起動します。メニューの [Xcode]-[Preference...] を選択します。 Downloads タブの Components タブを選択します。Command Line Tools の Install ボタンをクリックします。インストールされるまでしばらく待ちます。

3.2.2 STEP2: Homebrew

ターミナルを起動します。 以下のコマンドを実行します。

\$ /usr/bin/ruby -e "\$(curl -fsSL https://raw.github.com/mxcl/homebrew/go)"

以下の表示がでます。return キーを押します。

```
==> This script will install:
/usr/local/bin/brew
/usr/local/Library/...
/usr/local/share/man/man1/brew.1
==> The following directories will be made group writable:
/usr/local/.

Press ENTER to continue or any other key to abort
```

以下の表示がでます。コンピュータを使うときに入力するパスワードを入れて enter キーを押します。

```
==> /usr/bin/sudo /bin/chmod g+rwx /usr/local/.
Password:
```

以下の表示が出たら完了です。

```
==> Downloading and installing Homebrew...
remote: Finding bitmap roots...
remote: Counting objects: 136502, done.
remote: Compressing objects: 100% (45289/45289), done.
remote: Total 136502 (delta 94462), reused 132027 (delta 90171)
Receiving objects: 100% (136502/136502), 25.04 MiB | 906 KiB/s, done.
Resolving deltas: 100% (94462/94462), done.
From https://github.com/mxcl/homebrew
 * [new branch] master -> origin/master
HEAD is now at eb32df9 mess 0.151
==> Installation successful!
You should run 'brew doctor' *before* you install anything.
Now type: brew help
```

3.2.3 Ruby

Ruby をインストールします。 ターミナルを起動して以下のコマンドを実行する。

```
$ brew install rbenv ruby-build
```

以下のように表示されてインストールが完了する。

以下のコマンドを順番に実行します。

```
$ echo 'eval "$(rbenv init -)"' >> ~/.bash_profile
$ echo 'export PATH="$HOME/.rbenv/shims:$PATH"' >> ~/.bash_profile
$ source ~/.bash_profile
```

以下のコマンドを実行する。

```
$ rbenv install 2.0.0-p247
```

以下のように表示されます。

```
Downloading openssl-1.0.1e.tar.gz...
-> http://dqw8nmjcqpjn7.cloudfront.net/66bf6f10f060d561929de96f9dfe5b8c
Installing openssl-1.0.1e...
```

しばらく待っていると以下のように表示されてインストールが完了します。

```
Installed openssl-1.0.1e to /Users/matsue-city15/.rbenv/versions/2.0.0-p247

Downloading ruby-2.0.0-p247.tar.gz...
-> http://dqw8nmjcqpjn7.cloudfront.net/c351450a0bed670e0f5ca07da3458a5b
Installing ruby-2.0.0-p247...
Installed ruby-2.0.0-p247 to /Users/matsue-city15/.rbenv/versions/2.0.0-p247
```

\$

インストールされていることを確認するには以下のコマンドを実行します。

\$ rbenv versions

以下のように表示されたら正しくインストールされています。

* system (set by /Users/<名前>/.rbenv/version) 2.0.0-p247

以下のコマンドを実行する。

\$ rbenv global 2.0.0-p247

以下のコマンドを実行して、表示された結果が一致していれば正しく設定できている。

\$ ruby --version
ruby 2.0.0p247 (2013-06-27 revision 41674) [x86_64-darwin12.4.0]

コラム: RVM をアンインストールする

ターミナルを起動する。

以下のコマンドを実行する。

\$ rvm seppuku

以下が表示されます。

Are you SURE you wish for rvm to implode?
This will recursively remove /usr/local/rvm and other rvm traces?
(anything other than 'yes' will cancel) >

以下のようにキーボードで yes を入力して enter キーを押す。

(anything other than 'yes' will cancel) > yes

以下のように表示されたら ok です。

Removing rvm-shipped binaries (rvm-prompt, rvm, rvm-sudo rvm-shell and rvm-auto-ruby)
Removing rvm wrappers in /usr/local/rvm/bin
Hai! Removing /usr/local/rvm
rm: /etc/profile.d/rvm.sh: Permission denied
/usr/local/rvm has been removed.

Note you may need to manually remove /etc/rvmrc and ~/.rvmrc if they exist still. Please check all .bashrc .bash_profile .profile and .zshrc for RVM source lines and de Also make sure to remove 'rvm' group if this was a system installation. Finally it might help to relogin / restart if you want to have fresh environment (like

RailsInstaller でインストールされたファイルを削除する。 ターミナルを起動する。 以下のコマンドを実行する。

\$ sudo rm /etc/profile.d/rvm.sh /etc/rvmrc

以下のように表示されたら、ログインするときに入力するパスワードを入力して enter キーを押す。

Password:

以下のように表示されたら削除できています。

\$

設定ファイルを修正します。以下のコマンドを実行してエディタを起動します。そして最下部にある「source /etc/profile.d/rvm.sh」の行を削除します。カーソルキーで上記の行に移動して、キーボードの d を 2 回押す。ここで画面下部に赤い文字で「W10: Warning: Changing a readonly file」と表示されるが問題ない。行が消えたら、キーボードの「:」「w」「q」「!」を順番に押して ennter キーを押す。

\$ sudo vi /etc/profile

これで rvm のアンインストールができました。 アンインストールした結果を反映させるために、いったん、ターミナルを終了させます。

3.2.4 SDL

SDL をインストールします。

```
==> ./configure --prefix=/usr/local/Cellar/sdl_image/1.2.12 --disable-sdltest
==> make install
^^f0^^9f^^8d^^ba /usr/local/Cellar/sdl_image/1.2.12: 8 files, 140K, built in 14 seconds
```

以下のコマンドを実行する。

以下のコマンドを実行する。

3.2.5 Smalruby

以下のコマンドを実行する。

```
$ cd ~
$ git clone https://github.com/smalruby/smalruby smalruby-lib
Cloning into 'smalruby-lib'...
remote: Counting objects: 249, done.
remote: Compressing objects: 100% (184/184), done.
remote: Total 249 (delta 115), reused 187 (delta 53)
Receiving objects: 100% (249/249), 82.76 KiB, done.
Resolving deltas: 100% (115/115), done.
```

以下のコマンドを実行する。

```
$ cd smalruby-lib/
```

以下のコマンドを実行する。

```
$ echo 'gem: --no-ri --no-rdoc' > ~/.gemrc
```

以下のコマンドを実行する。

```
$ gem install bundler
Successfully installed bundler-1.3.5
1 gem installed
```

以下のコマンドを実行する。

```
$ rbenv rehash
```

```
$ bundle
```

```
Fetching gem metadata from https://rubygems.org/.....
Fetching gem metadata from https://rubygems.org/..
Resolving dependencies...
Installing rake (10.1.0)
Installing i18n (0.6.5)
Installing minitest (4.7.5)
Installing multi_json (1.8.2)
Installing atomic (1.1.14)
Installing thread_safe (0.1.3)
Installing tzinfo (0.3.38)
Installing activesupport (4.0.1)
Installing ast (1.1.0)
Using bundler (1.3.5)
(省略)
Installing rubocop (0.15.0)
Installing guard-rubocop (1.0.0)
Installing hashr (0.0.22)
Installing redcarpet (3.0.0)
Using smalruby (0.0.1) from source at /Users/matsue-city15/smalruby-lib
Installing travis-lint (1.7.0)
Installing yard (0.8.7.3)
Your bundle is complete!
Use 'bundle show [gemname]' to see where a bundled gem is installed.
```

以下のコマンドを実行する。

```
$ rbenv rehash
```

サンプルプログラムを起動する。画面をクリックするとが表示され、esc キーを押すと終了する。

```
$ bundle exec rsdl samples/finding_cars.rb
```

以下のコマンドを実行する。

```
$ rake build
smalruby 0.0.1 built to pkg/smalruby-0.0.1.gem.
```

```
$ gem install pkg/smalruby-0.0.1.gem
```

Successfully installed smalruby-0.0.1 1 gem installed

- 3.3 Mac OS X Mavericks の場合
- 3.4 GNU/Linux (Ubuntu) の場合

第4章

サンプルプログラムで遊ぶ

- 4.1 ゲームの動かし方
- 4.2 サンプルプログラム1
- 4.3 サンプルプログラム 2
- 4.4 サンプルプログラム3
- 4.5 サンプルプログラム 4
- 4.6 サンプルプログラム 5

小・中学生にもできる! ゲームプログラミング ~ **Ruby** を使ってゲームの作り方を学ぼう~

2014 年 4 月 1 日 v1.0.0 版発行

著 者 高尾宏治

発行所

(C) 2013 Kouji Takao